

# 育てよう 鏡野のよい子シリーズ



## 関わりを大切に

キンコンカンコン・・・授業終了のチャイムが鳴ると同時に、「あそぼうー」「おんぶしてえ。」などというかわいい声が出て、一年生の子どもたちが六年生の教室に入ってきます。また、運動場を見れば、三年生と四年生が一緒にサッカーをしています。こんな風に休み時間に異学年同士で遊んでいる光景が、あちらこちらで見られます。そんな様子を目にするたびに、仲のいい子どもたちだなあとほほえましい気持ちになります。

このように、子どもたち同士仲がよいのは小規模校だからでしょうか？それも一つの理由かもしれませんが、一番大きな理由は、家庭や地域の方々の力だと思えます。家庭や地域の方々が人との関わりを大切にされた生活の中で、折に触れ子どもたちに指導して下さっている。その結果、思いやりのある子どもが育ち、子どもたち同士仲良くできているのだと思えます。

学校でも、日々人との関わりを大

切にする心情を育てるための活動をしています。中でも力を入れているのが縦割り班活動です。

縦割り班活動というのは、一年生から六年生までが一つの班になって、いろいろな活動を一緒に行うことです。たとえば、春の遠足・全校集会・運動会などいろいろな場面で縦割り班活動を行います。

その中で、子どもたちはたくさんのごことを学んでいきます。高学年の子は、下級生を動かすことの難しさを感じ、悩みます。

(どうしたらいいのかなあ。)

(言い方を変えてみようかなあ。)

下級生の子は、わがままなことをしていると高学年に注意されます。

(こんなことは、しちゃあいけないんだ。)

(がまんしよう。)

互いに相手の言動に心を動かすという体験、つまり人との関わりを通して子どもたちの心はより大きく育っていくのです。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

奥津小学校 二宗 純子

# のびのびひろば

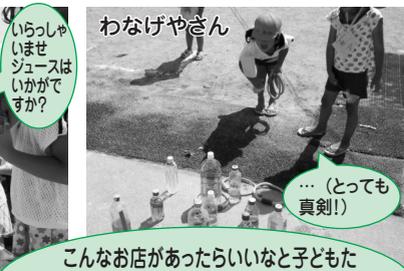
## 楽しかったね！縁日ごっこ

(芳野保育園)

毎日暑い日が続く中、砂、水を使った遊びを楽しんでいる子どもたち。そんな中、夏祭りの経験も取り入れ、縁日ごっこを行いました。「いらっしゃーい!!ジュースがやすいよ!!!」「まとあてもしていってくださーい。」と年長児の威勢のいいかけ声で縁日ごっこがスタート。心も体も涼しく楽しく遊びました。



ふどうジュースください



...(とって真剣!!)

こんなお店があったらいいなと子どもたちが考えたお店がいっぱい。他にも、宝探しやスライム釣りもありました。



的をねらって...えい!やった!

縁日ごっこの後はいよいよお待ちかねのお化け屋敷へ。みんな、ドキドキしながら入ったお化け屋敷。「きゃー」「怖い怖い」、「もうでー!!」と言いながらも、年長児のお助けマンの手をぎゅーっと握って出口まで勇気を出して頑張ったよ。涙もいっぱい出たけれど、最後はお楽しみのカキ氷。怖い、美味しい「涼」で元気いっぱい、たのしい一日になりました。

### 暑さをふっとばせ!!大好きな夏の献立

「暑い時に食べたいものは?」の質問に、「やっぱりしゃぶしゃぶじゃろう。給食しゃぶしゃぶじゃったら最高じゃなあ!!」と子どもたち。豚肉にはビタミンも含まれて栄養満点。子どもたちの大好きな『ゆで豚サラダ』を紹介しませう。

#### ～ゆで豚のサラダ(4人前)～

##### ＜材料＞

しゃぶしゃぶ用の豚肉  
.....200g  
キャベツ.....200g  
もやし.....1袋(200g)  
にんじん.....1/3本  
きゅうり.....1本  
お好みのタレ・ポン酢

##### ＜作り方＞

①湯を湧かし、千切りキャベツ、細切り人参、もやしをゆでて搾る。  
②細切りキュウリ、ゆでた豚肉を合わせ、ポン酢やしゃぶしゃぶのタレ又はお好みのドレッシングで和える。